

BβEテルH通E信

2025年6月号（第263号）

松山ベテル病院 松山市祝谷6丁目1229番地 Tel089 - 925 - 5000
ホームページ <https://www.bethel.or.jp/>

わかばマーク

この度、看護部長を務めさせていただくことになりました善家新一と申します。4月に就任し、若葉マークをつけながら日々頑張っています。

今回は、私が聖愛会に入職して1年目の頃の思い出をお話したいと思います。当時の私は、今と同じく若葉マークをつけた新人看護師でした。初めて受け持つ患者さま（Oさん）を担当することになり、ご本人やご家族とお会いした際に、「今日の受け持ちの善家です」と挨拶しました。すると、同席していた上司に「違うよ！今日の受け持ちではなく、担当の受け持ち看護師なのよ」と指摘され、皆に笑われたことを思い出します。Oさんは難病のALSを患い、人工呼吸器を装着されていました。また、心疾患も抱えておられ、病状は安定していませんでした。コミュニケーションは文字盤を使って行い、Oさんが一文字ずつ伝えてくださる言葉をつなぎ合わせる必要がありました。さらに、ご自身で身体を動かすことが難しいため、定期的な体位変換を行い、ご本人が納得できる姿勢になるよう調整していました。ALSの方の看護には、個別性の高い、きめ細やかなケアが求められます。習得するべきスキルも多く、大変なこともありましたが、Oさんはいつも瞬きで「大丈夫」と伝えてくださっていました。当時の病棟は、現在のようにホスピスや障害者一般病棟などの分類がされておらず、人工呼吸器を装着している患者さま、がんの患者さま、骨折や肺炎の患者さまなど、さまざまな疾患の患者さまがおられました。

そのような環境の中、私は1年目の看護師で、業務を円滑に進めることができず、Oさんをはじめ、受け持った患者さまにはご迷惑をおかけしたと思います。

その後、私は訪問看護ステーションへ異動となり、しばらくしてOさんの病状が悪化していると聞き、そして、ご家族に見守られながら、Oさんは旅立たれました。ベッドサイドに立つ奥さまを優しいまなざしで見つめるOさんの姿を、今でも忘れられません。

それから十数年が経ち、私は道後ベテルホームで勤務することになりました。ある時、ベテルホームへの入所を希望される方の事前面談へ行った際、そこで出会ったスタッフの方が、Oさんのご家族——次男さんのお嫁さん——でした。恥ずかしながら私は全く気づかなかったのですが、お嫁さんから声をかけていただき、ようやくわかりました。彼女は、「ベテル病院のスタッフの働きに影響を受け、違う仕事をしていたが、医療福祉の世界へ方向転換した」と話してもらいました。

私たちの仕事が、患者さまだけでなく、そのご家族にも大きな影響を及ぼしていることを改めて実感しました。

多忙な業務に追われる日々ではありますが、私たちは目の前の患者さまやご家族との関わりを丁寧にそして大切にしていきたいと思っています。

（ 看護部長 善家 新一 ）



ベテル病院での診療を振り返って②



(先月号からの続き)

2011年4月にベテル病院へ入職した私は、緩和ケアの習得に取り組みました

緩和ケアを一言で表すと“生活支援(中橋院長の言葉)”となります。患者さまの生活とは、それまで患者さまが歩んできた道のりと言い換えることができるでしょう。家族や仕事、病気の持つ意味などを理解し、患者さまとご家族の“これから”を支援することが、緩和ケアに求められます。

緩和ケア習得の第一歩として、コミュニケーション法や社会制度の知識、家族・遺族支援などを学びますが、医師としての役割を最も期待されるのは身体症状・精神症状の緩和でしょう。往診し、痛みのために苦しんでいる患者さまを前にすると、状態が落ち着くまで帰ることはできません。それを経験すると、痛がる患者さまの傍でじっと留まり続ける看護師の苦悩がどれほど大きなものか、推測することができるようになりました。あるいは、痛みがあまりにも強く、短時間に大量のモルヒネを使用せざるを得ず、患者さまの呼吸が弱まりかけたこともありました。このように、患者さまから多くの経験をいただきながら、日々、学びを深めてゆきました。

一方、がんに限らず、亡くなりゆく患者さまには、苦痛となる症状が存在します。疼痛はがんに近い身体症状ですが、例えば骨折と肺炎を合併した患者さまを診療する際には、がんの緩和ケアで学んだ疼痛や呼吸困難に対する経験が役立ちます。ベテル病院で10年ほど勤務すると、自分の診療の幅が大きく広がったことを実感できるようになりました。

次号は、これからの目指す診療のあり方についてお話ししたいと思います。

(内科医師 越智 たくら 拓良)

新規採用職員紹介

①氏名 ②配属部署 ③職種 ④抱負（一言）についてお聞きしました。

【2025年4月1日付採用者】

松山ベテル病院		①和泉 由貴（いずみ ゆき） ②2階病棟東フロア ③看護師 ④患者さまに寄り添いあたたかい看護を提供していきます。 よろしくお願いします。		①加藤 彩実（かとう あやみ） ②栄養給食課 ③栄養士 ④1日1日を大切に精進して参ります。 よろしくお願いいたします。
		①宇都宮 梨子（うつのみや りこ） ②2階病棟西フロア ③看護師 ④様々な経験をすることでスキルアップしたいと考えています。 よろしくお願いします。		①今井 由美（いまい ゆみ） ②リハビリテーション課 ③言語聴覚士 ④1つ1つ丁寧にに関わり、より良いリハビリを提供できるよう頑張ります。
		①曽根 司央子（そね しおこ） ②3階西病棟 ③看護師 ④1日でも早くベテル病院に慣れ、愛ある看護を提供できるよう頑張ります。		①谷田 恵亮（たにだ けいすけ） ②リハビリテーション課 ③理学療法士 ④患者さまのADL改善・自立を目標に、他職種の方と連携して頑張ります。 よろしくお願いします。
		①西岡 勇人（にしおか はやと） ②3階西病棟 ③看護助手 ④病院の勤務は初めてで、看護学校に通いながらなので、ご迷惑をお掛けすると思いますが、よろしくお願いします。		①水田 涼斗（みずた りょうと） ②リハビリテーション課 ③理学療法士 ④患者さまの希望に沿ったリハビリを提供出来るように日々精進していきます。
		①本山 優音（もとやま ゆうね） ②4階病棟 ③介護福祉士 ④思いやりの介護ができるよう私なりに精一杯頑張ります。		

道後ベテルホーム		①浅山 和樹（あさやま かずき） ②2階療養棟 ③介護福祉士 ④1つ1つ丁寧にがんばります。 よろしくお願いします。
		①山下 大樹（やました だいき） ②施設管理室 ③労務職 ④頼っていただけるような人材になれたらと思います。
		①山本 琉星（やまもと るいせい） ②1階療養棟 ③介護福祉士 ④新卒なので先輩方のご指導をよく聞き、1日でも早く職場に慣れるように頑張ります。



RSウイルス感染症と予防接種 パート2



先月号に続きまして、今月号もRSウイルス感染症についてお話させていただきます。
成人におけるRSウイルス感染症には、直接的な治療薬がありません。したがって、RSウイルス感染症を予防する事が重要になってきます。

RSウイルス感染症に対する予防には、体調が悪い時には休むことや、飲食前の手洗い等の日々の感染対策が大事です。また、60歳を過ぎた人または50歳以上のRSウイルスによる感染症が重症化するリスクが高いと考えられる方には予防接種があります。

当院では、2025年1月よりRSウイルスワクチンのアレックスビー筋注用が接種可能となっています。アレックスビー筋注用の接種は事前予約性となっていますので、接種ご希望の方は外来窓口までお申し込みください。

RSウイルスの感染を防ぐための対策¹⁾²⁾



RSウイルス感染症の感染経路

RSウイルス感染症の感染経路は、飛沫感染・接触感染です¹⁾。



飛沫感染



接触感染



麻疹や水痘、
結核のように
空気感染はしません

- 1) 厚生労働省RSウイルス感染症Q&A (令和6年1月15日改訂)
https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html (アクセス 2024年2月)
- 2) Centers for Disease Control and Prevention (CDC), 2020. RSV prevention.
<https://www.cdc.gov/rsv/about/prevention.html> (アクセス 2024年2月)

参考文献：

グラクソ・スミスクライン(株) RSウイルス感染症 疾患啓発冊子 24年4月改訂版 (一般向け)
(NP-JP-FLF-WCNT-240002 2024.04)
アレックスビー筋注用,添付文書, 2024年11月改訂 (第3版)

(薬局長 藤方 智也)

外来診療日のお知らせ

◎ 豊田 泰孝 医師（精神科・心療内科）

6月11日（水） 6月25日（水）

◎ 6月の休診はありません（5月23日現在）



松山ベテル病院では、接遇目標・医療安全推進目標をかかげています

6月 接遇目標

二〇二五年 六月の接遇目標

梅雨の時期になりました
気持ちの良いさわやかな挨拶を
心がけましょう。

聖愛会 接遇委員会

接遇委員会

5・6月 医療安全推進目標

大丈夫?!
その確認、
流れ作業になってない?

目で確認
耳で確認
最後に指で
再確認!!

5月 医療安全推進目標

医療安全委員会



空に舞う
アの字クの字の
からすかな
(門田 眞由美)

病床に
葉桜の話チラホラ
退院が待たるる
(今 みどり)



ベ
テ
ル
旬
会

5月新人紹介

たにぐち ゆ み
谷口 祐身

配属部署：4 階病棟

職 種：看護師

抱 負：初めての緩和ケア病棟で不慣れな事が多々ありますが、少しずつ覚えていきたいと思ひます。
宜しくお願いします。



- ・投句箱を外来・各病棟に設置しています。皆様のご投句をお待ちしております。
- ・『ベテル通信』について、ご意見やご要望を「ご意見箱」へお寄せください。
- ・掲載中の写真についてはご本人、ご家族の許可を得ています。

発行日 2025 年 5 月 23 日